

クルクマ

花言葉 あなたの姿に酔いしれる／乙女の香り

亜熱帯の空気に溶け合う
幻想的なアジアンビューティー

プロが伝授！花を長く楽しむアドバイス

- 花色がきれいでシミの出っていない、鮮度の良い花を選びましょう。
- 暑さに強いですが、乾燥を嫌うので、霧吹きをこまめにすると良いでしょう。
- 品種により花持ちに差があり、小輪タイプの方が比較的日持ちする花が多いです。

お家で簡単！3ステップアレンジ

- ① 小輪系のクルクマを器の口元に集めるように活けます。
- ② 同じ南国の花・ランとは相性が良く、あわせやすいでしょう。今回はオンシジューム・エンシクリアのような長さのあるランを軽やかに飛ばすようにあしらいました。
- ③ クルクマの美しい葉も入れるとアクセントになります。

熱帯原産、夏のプリンセス

ウコンでおなじみのショウガ科の植物、アジサイ同様美しいガクの色彩を楽しめます。大輪のシャロームタイプと小輪で肉厚なミニタイプがあり、様々な色合いが登場し人気が高いミニタイプを生み出しているのは、なんとタイ在住の日本人育種家！国内では、静岡、愛知、福岡県糸島など温暖な地域で生産が盛んです。

